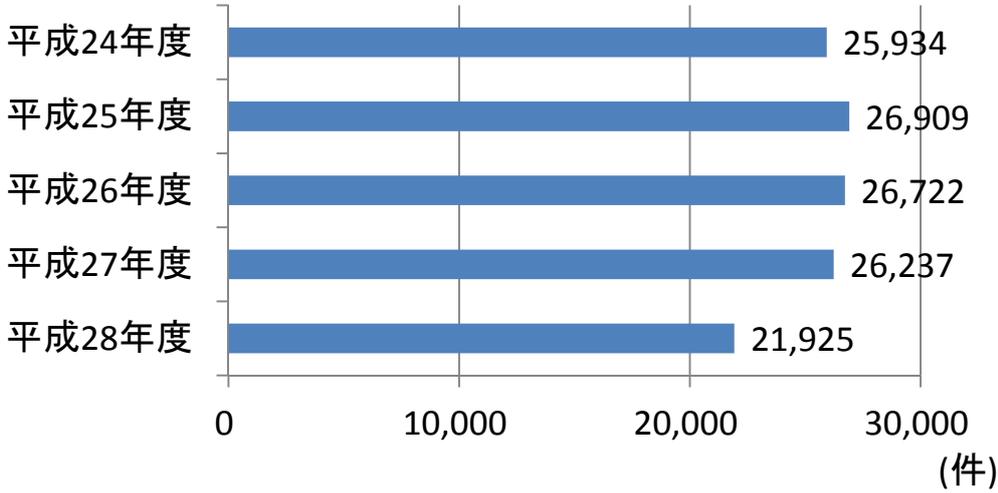




1 新規外来患者数

解説	地域の民間病院との連携を強化し、より多くの患者に高度な医療を提供することが国立大学附属病院の使命の一つです。新規外来患者の診療数は、より多くの患者に高度医療を提供していることを表現する指標となります。												
実績	 <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>新規外来患者数 (件)</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成24年度</td><td>25,934</td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>26,909</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>26,722</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>26,237</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>21,925</td></tr></tbody></table>	年度	新規外来患者数 (件)	平成24年度	25,934	平成25年度	26,909	平成26年度	26,722	平成27年度	26,237	平成28年度	21,925
年度	新規外来患者数 (件)												
平成24年度	25,934												
平成25年度	26,909												
平成26年度	26,722												
平成27年度	26,237												
平成28年度	21,925												
定義	対象年度1年間に新規に患者番号を取得し、かつ診療録を作成した患者数です。診療科単位ではなく病院全体で新規に患者番号を取得した患者が該当します。最後の来院日から5年以上経過後に来院した患者は過去の患者番号を使用しても新規とします。外来を経由しない入院も含まれます。												